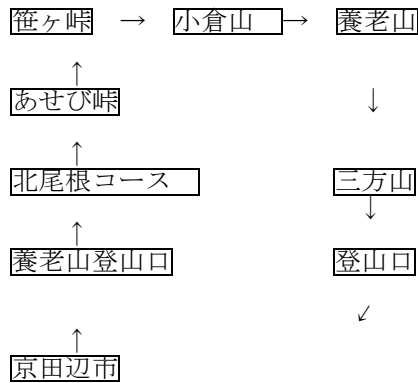


10月25日 養老山

中田 繁男

山名	養老山 (小倉山、三方山)	山行名	下見
ルート	養老山登山口→北尾根→アセビ峠→笹ヶ原峠→小倉山→養老山→小倉山→三方山→登山口		
山行日	2020年10月25日 (日)	天候	晴れ
参加者	リーダー：中田繁男 男性：西川 洋 合計：4名	サブリーダー：田中正和 女性：玉置安世	

ルート概略図



コースタイム

地名		時：分	地名		時：分
京田辺市	集	7:00	小倉山	着	13:25
	発	7:20		発	14:10
養老神社	着	9:10	養老山	着	14:22
	発	9:24		発	14:38
北尾根登山口	着		笹ヶ原峠	着	15:07
	発	10:22		発	
あせび峠	着	12:55	三方山	着	15:14
	発			発	15:26
笹ヶ原峠	着	13:13	登山口	着	16:10
	発			発	

山行報告

今年にはコロナ禍のリスクが多く中止としましたが、市民秋山登山の下見のため出かけました。登山口は養老公園の東側の林道コースがありましたが、今回は北尾根口から三山の縦走コースを採用。養老公園内は紅葉（11月～12月見頃）にまだ早いせいか観光客は少なめを散策しながら抜けると急坂の上に観光リフトの終着駅が見えて、その先の林道がコースです。広く車が十分通れる道をジグザグと結構ダラダラと続く単調な林道にのんびり歩き時間を費やしてしまった。お昼まえにあせび峠（旧牧場）に着いた頃には、登山者がベンチで数人昼食中。眺望もなく予定通り笹ヶ峠を目指し約1時間位で到着した。途中には眺望がほとんどありません。笹ヶ原峠はちょっと開けたベンチのある広場。そこから南に尾根道を登り向きが西向きになり、丸木階段を上るとパノラマが広がる小倉山山頂に到着した。鈴鹿山脈や比良山脈が一望できる絶好の休憩場所。天候に恵まれ東側に濃尾平野が広がる景色を堪能しながら、沢山設置されたベンチで遅い昼食となった。1時を過ぎて遅い昼食タイムに誰もいない為貸し切りです。眺望を堪能したら養老山に向かいます。いったん下りが続き少し登りが終わったら養老山到着です。眺望はなく早々に切り上げ戻った。笹ヶ原峠から三方山に向かった。ここは濃尾平野が望めます。急な下山道ですが良く整備されて危険がなく、下山時刻が迫る中急いで降りた。その後登山道から外れて水が酒に変わったという伝説が知られる「養老の滝」を見学。落差30m、幅4mの垂直落下型の滝は、想像していたよりこじんまりして歴史を感じさせてくれました。

ヒヤリハットなし

